

令和2年度推薦入試Ⅰ

一般推薦

小論文

農学部 生物資源科学科

令和元年11月20日(水)実施

10時00分～11時30分

開始前に以下の注意事項をよく読んでおくこと。

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
2. 「受験番号」は、解答用紙の受験番号欄に忘れずに記入すること。
3. この問題冊子には、1つの設問がある。
乱丁、落丁、印刷不鮮明の箇所があった場合には、申し出ること。
4. 解答は、必ず解答用紙の所定の解答欄に記入すること。
所定の欄以外に記入したものは、無効である。

(令和2年度 推薦入試I) 小論文試験問題

(農学部生物資源科学科)

【問題】

約4億8000万年前に誕生した昆虫は翅を獲得した後、多様な形態や高度な生理機能によって地球上のあらゆる場所へと生息範囲を拡大した。現在、昆虫の種類は100万種以上に達し、全生物種のおよそ半数を占めている。しかしながら、近年、昆虫は生活の場を追われて急速に減少しており、その40%が絶滅の危機にあるという報告がなされた (Sánchez-Bayo and Wyckhuys, 2019)。

そこで、昆虫が減少している原因と昆虫の減少が農業に及ぼす影響、更にはその対策について、あなたの考えを800字程度で述べなさい。

(参考文献: Francisco Sánchez-Bayo and Kris A.G. Wyckhuys, *Biological Conservation* 232, 8-27, 2019)